

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	介護記録に実施事項のみを記載しており、入居者・家族から聞き出した思いや意向を記録に残せていないため、職員同士の共有やケアプラン上の検討につなげる流れができていない	①利用者や家族の意見や意向を介護記録に残すことを常態化する ②利用者の行動や職員の対応の詳細を簡潔に介護記録に残せるようになる	①記録委員が記録の書き方研修に参加する ②ホーム職員全体で伝達研修を受ける ③研修で学んだ介護記録の書き方を実践する ④3ヶ月毎に記録委員が実践状況を振り返り、必要に応じて改善策を提案し、実践に取り入れる	12ヶ月
2	49	利用者の外出機会はあるが、全員が毎日外出する習慣がない	毎日の屋外活動が利用者全員の習慣となる	①日当たりの良い庭や屋上で職員と一緒に洗濯物を干すことを習慣にしていく ②施設北側に新設される公園へ午前・午後に出かけ、草引きや登下校時の子どもの見守りやあいさつ活動を実践していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月